

中学地理プリント（過去問類似）

アフリカ州

名前

得点

/8

問1 モノカルチャー経済の構造を持つ国において、経済が不安定になりやすい理由として最も適切な説明はどれですか。（2020年 大阪公立入試 類似）

1. 国際価格の変動や天候不順が、国の財政や景気に直接大きな影響を及ぼすため
2. 輸出する品目の種類が多すぎるため、流通コストが膨大になり利益が圧迫されるため
3. 特定の資源の輸出が好調になると、国内の工業化が急速に進みすぎて労働力が不足するため
4. 自給用の作物の生産を完全に取やめているため、輸入食品の価格が常に高騰するから

問2 コートジボワールなどのアフリカ諸国では、カカオ豆のように特定の農産物や鉱産資源の輸出に経済が強く依存している状況が見られます。このような経済の仕組みの名称と、それが抱える課題についての説明として正しいものを次の中から選びなさい。（2024年 三重公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。
2. 世界の工場と呼ばれ、安価な労働力を背景に工業製品を大量に輸出するが、都市部での深刻な環境汚染が課題となっている。
3. アパルトヘイトと呼ばれ、特定の人種を優遇する政策によって国内の経済格差が広がり、国際的な非難を受ける要因となっている。
4. ヒンドゥー教徒の沐浴のように、特定の宗教的慣習に基づく観光資源に依存しているため、伝統文化の維持と開発の両立が課題となっている。

問3 アフリカ大陸西部の赤道付近に位置し、ギニア湾に面した地域で、外貨を獲得するための主要な輸出用作物として最も盛んに栽培されている農産物を選びなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. カカオ
2. 小麦
3. トウモロコシ
4. 茶

問4 2019年のカメルーンの輸出統計では、原油が39.3%、木材が14.1%、カカオが12.3%となっており、上位3品目だけで輸出額全体の約3分の2を占めています。このような経済状況にある国々が共通して抱える課題として、最も適切なものはどれですか。（2022年 大分県公立入試 類似）

1. 国際価格の変動や作物の不作が、国全体の経済に深刻な影響を及ぼしやすい。
2. 特定の製品に特化しているため、工業化が進みやすく、景気が安定しやすい。
3. 輸出を優先することで、国内の主食となる農産物の自給率が飛躍的に高まる。
4. 先進国との公平な貿易が維持されるため、農家の所得が天候に関わらず安定する。

問5 1993年には金、ダイヤモンド、石炭などの鉱産資源が輸出の上位を占めていた南アフリカ共和国では、2014年の統計において、機械類や自動車が輸出の上位に入っています。このような変化の背景として最も適切な説明はどれですか。（2017年 山形県公立入試 類似）

1. 工業化が進んだことで、従来の鉱産資源に加えて機械類や自動車などの工業製品の輸出割合が増加した。
2. 農業技術の革新により、鉱産資源の輸出に代わってコーヒーやカカオなどの農作物の輸出が急増した。
3. 資源が完全に枯渇したため、鉱産資源の輸出をすべて廃止し、観光などのサービス業のみに経済を切り替えた。
4. 特定の資源に依存するモノカルチャー経済を維持するため、輸出をダイヤモンドと金だけに限定する政策をとった。

問6 2015年の世界的な統計において、北アメリカやヨーロッパ、オーストラリアなどの地域では「安全な飲み水を確保できる人の割合」が91%以上の高い数値を示しています。これに対し、他地域と比較してその割合が著しく低く、50%未満や50%から75%といった国々が多く集中している大陸はどこですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

1. アフリカ大陸
2. 南アメリカ大陸
3. アジア大陸
4. ヨーロッパ大陸

問7 アフリカ大陸における宗教の分布について、大陸の北部と、中部・南部でそれぞれ主に信仰されている宗教の組み合わせとして、正しいものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 北部：イスラム教、中部・南部：キリスト教
2. 北部：キリスト教、中部・南部：イスラム教
3. 北部：仏教、中部・南部：キリスト教
4. 北部：イスラム教、中部・南部：仏教

問8 アフリカ西部のギニア湾に面するコートジボワールでは、国の輸出額の多くをカカオ豆などの特定の農産物に依存しています。このように、少数の特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を何といいますか。（2021年 香川公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済
2. プランテーション農業
3. 輸入置換型工業
4. 持続可能な経済

答え合わせ・解説

問1	答え 1 国際価格の変動や天候不順が、国の財政や景気に直接大きな影響を及ぼすため	特定の品目に依存していると、その品目の国際価格が暴落したり、干ばつなどで農作物が不作になったりした場合、代わりとなる輸出製品がないため、国全体の収入が激減してしまいます。このため、経済の多角化（工業化など）を進めることが、多くのアフリカ諸国にとっての課題となっています。
問2	答え 1 モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。	特定の限られた一次産品の輸出に頼る経済体制をモノカルチャー経済と呼びます。この体制は、作物の豊凶や、先進国の消費動向に左右される国際市場価格の変化によって国の収入が激しく増減するため、安定した経済成長を妨げる要因となります。コートジボワールではカカオ豆への依存度が非常に高いため、産業の多角化が重要な課題となっています。
問3	答え 1 カカオ	ギニア湾沿岸の地域は高温多湿な気候であり、カカオの栽培に非常に適しています。コートジボワールやガーナなどの国々では、植民地時代に整えられた農園（プランテーション）の仕組みを引き継ぎ、現在も世界有数の生産量を誇っています。これらは国内での消費よりも、日本やヨーロッパなどへの輸出を主な目的として生産されています。
問4	答え 1 国際価格の変動や作物の不作が、国全体の経済に深刻な影響を及ぼしやすい。	特定の資源や農産物に依存している場合、それらの国際市場での取引価格が下落したり、天候不順によって収穫量が減ったりすると、国全体に入ってくる外貨が大幅に減ってしまいます。このように、自国の努力だけではコントロールできない外部要因によって経済が左右されやすい点が、モノカルチャー経済の大きな弱点です。
問5	答え 1 工業化が進んだことで、従来の鉱産資源に加えて機械類や自動車などの工業製品の輸出割合が増加した。	南アフリカ共和国は、以前は豊富な地下資源を背景に金やダイヤモンドなどの鉱産資源の輸出に依存する経済構造であった。しかし、近年は国内の工業化が着実に進展したことで、自動車産業などの製造業が成長した。その結果、輸出統計において機械類や自動車といった付加価値の高い工業製品が主要な品目として現れるようになり、産業の多角化が進んでいる。
問6	答え 1 アフリカ大陸	世界の水資源に関するデータを確認すると、経済開発が進んでいる北米や欧州では、上水道などのインフラが整備されているため、ほとんどの人が安全な水を利用できます。一方、アフリカ大陸、特にサハラ砂漠以南の地域では、インフラ整備の遅れや乾燥した気候、紛争といった要因が重なり、安全な飲み水を確保できる人の割合が世界で最も低い水準にあります。
問7	答え 1 北部：イスラム教、中部・南部：キリスト教	アフリカ大陸の宗教分布は、地理的要因や歴史的背景によって大きく二分されています。地中海に面した北部の国々では、西アジアとの交流が深かったことからイスラム教が広く普及しました。一方、サハラ砂漠より南側の中部・南部では、かつてのヨーロッパ諸国による植民地支配の影響などにより、キリスト教が広まったという特徴があります。
問8	答え 1 モノカルチャー経済	アフリカの多くの国々では、かつての植民地支配の影響により、特定の農産物や鉱産資源を輸出用に生産する仕組みが残されました。この構造は、国際価格の変動が国の経済に直接大きな影響を与えるという課題を抱えています。